

発 言 通 告 書

| | |
|---------|--------------------------------|
| 発言者氏名 | 加藤ゆうすけ |
| 発言の会議 | 令和元年11月28日 本会議 |
| 発言の種類 | 質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他 |
| 質疑等の方式 | 一 括、 <u>一問一答</u> |
| 答弁を求める者 | 市 長、教育長 |

【件名及び発言の要旨】

1 支援の必要な児童生徒の学習機会確保について

- (1) 「学校に行けないこと」のリスクに対する、市長及び教育長の捉え方について
- (2) 「学校に行けない」児童生徒への対応方針及び市内各校への周知方法について
- (3) 「学校に行けない」児童生徒への、代替的な学習機会を用いた学習成果に対する評価の仕方について
- (4) 支援教育のセンター機能を有する教育施設設置に関する検討状況について
- (5) 支援が必要だが「学校に行けない」児童生徒のいる世帯への支援体制づくりについて
 - ア 発達障害等が原因となり「学校に行けない」児童生徒は、放課後等デイサービスを利用できないのか、市長及び教育長に伺う。
 - イ 土日休日を利用した教育支援相談窓口の設置をしてはいいかがか。

2 災害対応について

- (1) 2009年に作成された「災害時要援護者支援プラン」「災害時要援護者支援マニュアル」の見直しの是非について
- (2) 災害時、要援護者が、より確実に支援につながる可能性を高めるためのさらなる対策について
- (3) 要援護者名簿を市内の社会福祉団体に発災後手渡すことについて
- (4) 災害後、災害時ボランティアセンターを開設する際、運営に市職員を確実に充て、支援ニーズを市が積極的に把握しにいくことについて
- (5) 大規模災害からの復興のため、市内及び近隣の大学と連携することの必要性について

3 誰もが自分らしくあり続けられるまちへ

- (1) 採用試験受験者における女性割合が「横須賀市女性活躍推進プラン」の目標値まで遠いという現状に対する認識について
- (2) 課長補佐選考試験が廃止された後の、課長級以上の女性割合を高めるための今後の方策について
- (3) ポジティブ・アクションとして、本市の管理職登用にクォータ制を導入し、課長級以上の女性割合を確保することの是非について